

第九十一回フォト句優秀作品（31年1月7日）





月星の先導するや

初日待つ
(隆)

寸評：

1) しずむ陽に銀河となりぬ冬の海 松田 昌康

波のキラメキを銀河に例えた着眼点が抜群。

2) 池の面にひと風吹けば印象派 長尾 進一郎

パリ郊外ジベルニーのマネの庭園を想起させる静かな絵だ。

3) 月星の先導するや初日待つ 池田 隆

初日の出直前の空と地上の双方を捉えた美しい画面だ。

付け句



の

今月のお題写真は長尾さん提供。上野科学博物館の玄関口のシロナガスクジラの画像です。

寸評：

1) 老漁師捕鯨再開モリを研ぐ 三 春

IWCを脱退してまで伝統捕鯨を守る日本の国。老漁師の気持ちは理解するが、国際連盟脱退後の歴史の苦い思い出がよみがえる。

2) 鯨飲し電車乗り越す年の暮れ 松田 昌康

年齢からいって飲み放題メニューは決してお徳用とは言えません。

3) 大地震起こるぞクジラ飛び跳ねた 池田 隆

地震を起こすのはクジラだったかなマズだったか自信がないが？